

科 目 名	医療機能薬学特論Ⅳ				
担当教員名	教授 河原 昌美 准教授 渡邊 法男	単位数	2 (90分授業 15回)	配当学期	秋学期
講義の概要	本講義では、薬剤疫学を中心に学び、薬剤師としての EBM に基づく、薬学的アプローチによる薬物療法を支援する能力を習得する。				
準備学習 (予習・復習など)	受講前に配布するシラバス記載関連資料を予習すること。講義内容、配付プリントをレポートにまとめ、復習すること。各回の講義前に、およそ 120 分を目安として予習・復習をすること。				
講義の内容・ スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬物の効果と安全性の評価に果たす薬剤疫学の役割① 2. 薬物の効果と安全性の評価に果たす薬剤疫学の役割② 3. 薬剤疫学研究事例① 糖尿病に関する疫学研究の検討 4. 薬剤疫学研究事例② 脳卒中に関する疫学研究の検討 5. 薬剤疫学研究事例③ 心疾患に関する疫学研究の検討 6. 薬剤疫学研究事例④ 高血圧に関する疫学研究の検討 7. 薬剤疫学研究事例⑤ 高齢者のポリファーマシーに関する疫学研究の検討 8. 薬剤疫学研究事例⑥ 精神神経疾患に関する疫学研究の検討 9. 臨床研究報告の検討① 10. 臨床研究報告の検討② 11. 臨床研究報告の検討③ 12. 臨床研究報告の検討④ 13. 臨床研究報告の検討⑤ 14. 薬剤疫学研究の計画① 臨床研究プロトコルの作成 15. 薬剤疫学研究の計画② 倫理委員会提出書類の作成 				
評価方法 (基準等)	レポート (50%)、口頭による質疑応答 (50%)				
教 材	参考書：リサーチクエスションの作り方、福原俊一著 (健康医療評価研究機構)				